



ぺんぎんぐみだより

10月

最近の子どもたちの様子

新年度が始まり早半年…あっという間にもう10月ですね。夏に比べると日が短くなり、まだまだ遊び足りない様子。最近はいっきり遊べる地区センターの体育館に行くのが大好きな子どもたちです！行った時には端から端まで走り回り、平均台やベンチ、壁にある柵など登れる所は全部登って大はしゃぎ！毎回汗だくで帰っています。

8月後半、保育室で音楽を流し1番人気だった「勇気100%」に振りをつけて「真似っこしてみてね」と言うと想像以上に楽しみ大きく手を振って踊るみんな。運動あそび参観でもかわいく元気な姿を見て頂ければと思います。

また最近はお友達と喧嘩をした時に自分の気持ちを言葉でしっかり話せるようになりました。年上の子や保育者を真似して「(時計の針が)3になったらね」と約束したり、ジャンケンしたり自分たちで解決する姿がちらほら見られます。優しい心のぺんぎん組さん。自分の気持ちを伝えるのも、お友達の話を聞くのも一生懸命です。保育者は子どもの気持ちを聞き、互いの気持ちにも気付けるように代弁して寄り添っていきます。

2020年10月1日 保土ヶ谷保育園
ぺんぎん組担任

🍁秋まつり🍁

「秋祭りがはじまるよ～！起きて～！」と声を掛けるとパッと目覚める子どもたち。何日も前から「今日アイス食べる？」ととっても楽しみにしていました。まずは3階で幼児クラスが作った玩具やアクセサリーを悩みながら選び、くじ引きをしてお友達と見せ合っていました。次は2階で給食の先生が作ってくれたアメリカンドッグとアンパンマンりんごジュース、チューペットを食べました。最後は1階でヨーヨー釣り。みんな自分の釣ったヨーヨーをお祭りが終わってから嬉しそうに持っていました。今年はコロナの影響と園庭がないこともあり盆踊りはありませんでしたが十分に楽しめました！



★ちょうちん製作★

🍁玄関と廊下に飾ってあった子どもたちの提灯、一緒にご覧になられましたか？

子どもたちがマーブリングを楽しんだ画用紙に線を引き、子どもたちがはさみで切りました。七夕の提灯をつくった時には担任が手を添えたり、ストップしないで全て切ってしまう子が何人もいたりしましたが、今回はほとんどの子が1人ではさみを持ち、慎重に線に沿って切っており、成長を感じました。

✎「祭」の塗り絵は、塗り絵に興味がない子はどう塗っていいかわからず色鉛筆がなかなか進みませんでした。でも、秋祭りのスタンプラリーの塗り絵では自ら色鉛筆を手に取り塗っていました。その姿を見て『経験することの大切さ』を子どもたちの姿を通してあらためて感じました。今後も保育園ならではの経験が出来るように工夫していきたいと思います。

～おねがい～



- ・寒暖差があるこの時期ですので、長袖のTシャツもカゴにご用意ください。また、名前のない下着が多くありますので記名を合わせてお願い致します。
- ・登園用の上着は外遊びでも使える汚れてもいいものをご用意いただき、3階階段上がって左のフックに掛けていただきますようお願い致します。